

令和8年度第1回中央区在宅療養支援協議会 議事要旨

- 日 時 令和8年6月4日（木） 午後6時30分～
- 場 所 中央区保健所2階 大会議室
- 出席者 【委員】16名
- 山田 雅子（聖路加国際大学教授）
竹見 敏彦（中央区医師会理事）
井関 栄三（日本橋医師会）
青木 大地（東京都中央区京橋歯科医師会理事）
中村 守（お江戸日本橋歯科医師会理事）
本橋 隆弘（京橋薬剤師会理事）
重田 洋平（中央区医師会）
中曽根 朋子（聖路加国際病院ナースマネジャー）
小野 絵理子（中央区医師会訪問看護ステーションあかし管理者・所長）
佐々木 佳子（聖路加国際病院訪問看護ステーション所長）
武田 憲二（ケアプランエンゼル）
山井 高志（あいけあ）
牧野 和子（京橋おとしより相談センター）
大久保 稔（福祉保健部長）
田部井 久（高齢者施策推進室長）
河合 江美（保健所長）

《欠席者》 大嶋 麻美（医師会立中央区訪問看護ステーション所長）

【事務局】 介護保険課長、地域保健担当課長

●議事次第

- 1 開会
- 2 会長あいさつ
- 3 中央区在宅療養支援協議会委員の解嘱と委嘱
- 4 高齢者施策推進室長あいさつ
- 5 議題
 - (1) 令和7年度事業実績報告
 - (2) 令和8年度在宅療養支援研修（案）について
 - (3) 中央区高齢者の生活実態調査および介護サービス利用状況等調査報告
- 6 報告事項
 - (1) 「在宅療養支援の手引」発行について
- 7 閉会

議事の経過

1 中央区在宅療養支援協議会委員の解嘱と委嘱

- ・日本橋医師会推薦（医師会立中央区訪問看護ステーション 所長）
令和8年4月1日付 寒河江千智委員 ➡ 大嶋麻美委員
- ・中央区主任ケアマネジャーの会推薦
令和8年4月1日付 飛田秀人委員 ➡ 武田憲二委員

2 議題（１）令和７年度事業実績報告

議題（２）令和８年度在宅療養支援研修（案）について

- ・資料１－１「令和７年度 緊急一時入院病床利用実績」
- ・資料１－２「令和７年度 在宅療養支援訪問看護の利用実績」
- ・資料１－３「令和７年度 緊急ショートステイの利用実績」
- ・資料１－４「令和７年度 おとしより相談センターの在宅療養相談窓口の実績」
- ・資料１－５「認知症初期集中支援チーム事業実施状況」
- ・資料１－６「認知症サポーター養成講座事業実施状況」
- ・資料１－７「『気軽に相談できる場（認知症カフェ）』の実施状況」
- ・資料２ 「令和８年度在宅療養支援研修（案）」

事務局から令和７年度事業実績の報告および令和８年度の事業概要の説明を行った。

議題（３）中央区高齢者の生活実態調査および介護サービス利用状況等調査報告

- ・資料３ 「中央区高齢者の生活実態調査および介護サービス利用状況等調査報告（在宅療養支援に関する調査結果の抜粋）」

事務局から調査報告について説明を行った。

○ACPの理解度について

- ・ACPを知らない方の割合が多いが、ACPは介護従事者が仕事をしていくうえでも大事なことになるので、また研修に取り上げて周知するといいいのではないかな。
- ➡既に研修に取り上げているが、従事者向け研修に加え区民向け研修でも周知を図るなど、様々な機会を捉えて幅広い世代に対し普及啓発を図る。

○「在宅療養支援の手引」について

- ・「在宅療養支援の手引」に医療と介護の連携の大事さについて詳しく書かれているので、医療・介護事業者向けの研修やシンポジウムで配布してはどうか。
- ➡医療・介護関係者向けパンフレット「在宅療養支援の手引」を医療・介護サービス事業者向け研修等で積極的に配布し、医療・介護連携の強化を推進する。

○多職種連携ICTシステムの利用状況について

- ・顔が見える関係の事業者とはICTシステムを使いやすく、つながりやすい。顔が見えない関係の中で、ICTシステムを利用するのはとても難しく参加しづらい。重症の患者の場合、複数の訪問看護ステーション・介護事業所・ヘルパー・薬剤師等との連携は個別では難しく、ICTシステム活用の価値が非常に高いと思う。

○認知症の方・家族への支援について

- ・「認知症の方・家族への支援で特に必要と思われること」という設問に対し、「適切なサービス提供の流れが示される」「本人の状態や介護の方法について情報を提供すること」という項目が３年前と比較して割合が下がっていることは、広報や周知が進んでいると認識した。

○在宅生活の継続に必要な支援・サービスについて

- ・「通いの場」のような介護保険以外のサービスを支援に活用していく視点や周知が重要だと感じている。
- ➡「通いの場マップ」が７月に出来上がるので周知していく。

3 報告事項（１）「在宅療養支援の手引」発行について

4 閉会

次回、令和８年度第２回の協議会は来年２月頃を予定。